



<一人暮らし体験談 ~経験者は語る~ Part.2>

7組担任の学生寮生活

- ・3月23日の合格発表後、慌ただしく京都に移ることになり、下宿を探す時間もなかったので「寄宿料700円」の文字に惹かれて学生寮に入寮しました。実際には光熱水費等を加えて月4100円が必要だったのですが、一般の下宿とは比べ物にならないほど安上がりだったため、すぐに実家からの仕送りは途絶えました（学費は出してもらえました）。
- ・その寮は原則的に学部や年齢にかかわらず4人一部屋で、世界中からやってきた留学生も暮らしており、さまざまな人と触れ合うことができました。食堂もあったので食事の心配もなく（食券を購入して必要なときに食べるので、売り切れで食べられないことも）、寮食のない週末には、他の寮生と外食したり、自炊したり、空腹に耐えたりしました。
- ・当時コンビニを経営していた実家に帰省すると半強制的にシフトに入れられるため（正月が最も忙しい）、どうしても人手が足りないとき以外はほとんど帰省せず、たまに帰省しても寮に帰りたくてホーム(?)シックになる有様でした。京都でもコンビニでバイトしていたのですが、レジ打ちが速すぎて初日に実家がコンビニであるとバレました。
- ・厳密には「一人暮らし」ではないのでタイトルに偽りがあるのですが、地元を離れ、仲間と過ごした日々はかけがえのない財産となりました。地元には地元の良さがありますが、思い切って未知の場所で暮らしてみるのも良い経験になると思います（私は思い出されるのは寮生活のことばかりなので、学生生活については他の先生に聞いてください）。
- ・学生時代に暮らした場所は、「もう一つのふるさと」になります。全国に目を向けましょう。日本はとても広い。

3・7組副担任の一人暮らし

東京で一人暮らし。学校までは自転車で10分。駅からは徒歩20分。家賃5万円。

大学1年生の6月までは実家から通学していましたが、片道1時間半かかる（朝6時に家を出て帰りは23時）ので徐々に面倒になり、一人暮らしに切り替えました。大学の運動部に所属していたため、練習が夜遅くまであり、疲れきった状態で電車に乗って、駅から自転車乗って… 実家から通っていたら、さすがに体がもたないなと思いました。

一人暮らしをする前は、「さみしい」ものだと思っていましたが、いざ一人暮らしを始めてみると、めちゃくちゃ楽しい…!!! 料理をすることにはまり、ネットでレシピを調べながらいろいろな料理（自分で作ると大体おいしく感じる）を作っていた時期や、洗濯や掃除にはまった時期（風呂の鏡ピカピカにした）もありました。それまでは家事なんてほとんどしたことがありませんでしたが、一人暮らしをするようになって自然と「自分のことは自分で」やるようになり、人間力?を上げる一歩となりました。仕送りをもらってはいたものの食費がとてつもなく多かったので、アルバイト（マラソンの最後尾を走り、参加者の落とし物を拾うバイト・1回1万円）をして生活費の足しにしていました。月々いくらお金が必要なのかなんて考えたこともありませんでしたが、「就職したらこんな感じか…」と将来の生活のイメージもできました。

一人暮らしは思ったよりさみしくない。むしろ楽しい!日ごろ見えないものが見えてくる貴重な経験ですよ!

<Big-Zelkova's Opinion>

どうも、BZです。B'zみたいでカッコいいですね、この名前。B'z知ってますか?

1人暮らしの人が多いうちに行くと、学生同士の結びつきがとても強くなります。実家にいけば小中高のコミュニティがあるけど、実家を離れると大学の人しか知り合いがない。それは周りも同じなので、とても濃い付き合いになるんだよね。私の知り合いの茨城大学卒の人も、毎週大学の友達と茨城を原動機付自転車（通称：原チャ）で走り回っていたと聞いて、いいなあと思いました。

お金のことを考えたり、家事にこだわってみたり、「自分のことは自分で」ができるようになる環境。日本には魅力的なところがたくさんあります。行ってみたい県はみんなありますか?そこの大学を調べたことはありますか?もしかしたらみんなの希望にドンピシャの大学があるかもしれませんよ。